

ふれあい記録

実施日：令和 8 年 7 月 17 日(金)

当番者名 新海 昭 西村 寿文

コース名：裏鎌倉と六国見山

(通し番号 第 218 回)

天 候：曇り時々晴れ

参加者名：江口 正彦、神谷 順子、熊谷 信雄、新海 昭、鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、
細矢 清志、松本 壮一郎、宮原 宏至、八角 真弓、和田 龍子

<ビジター> 岩崎 宗郷、山腰 策次郎

計 14 名（内、男性 10 名、女性 4 名）（五十音順）

交 通（時刻）：JR 大船駅南改札 8 時 50 分集合

<往路> <電車> 金沢文庫駅 8:08 発⇒8:18 着 逗子葉山⇒徒歩（7 分）⇒JR 逗子駅 8:30 発
⇒8:41 着 JR 大船駅 （バス）大船駅 5 番バス停 8:53 発⇒9:10 着 今泉不動バス停

コースタイム（時刻）

今泉不動バス停 9:10 発⇒9:20 着 今泉不動入口広場（挨拶、体操）9:30 発⇒9:33 着
今泉不動（称名寺 拝観）9:50 発⇒10:00 着 散在ヶ池森林公園入口通過⇒10:05 着
散在ヶ池（鎌倉湖）10:10 発⇒10:35 着 散在ヶ池森林公園南口通過 ⇒10:55 着 吉ヶ沢
公園 11:05 発⇒11:25 着 六国見山山頂通過⇒11:35 着 展望広場（昼食）12:15 発⇒
12:50 着 大船の切通し 12:55 発⇒13:00 着 多聞院（拝観）・熊野神社 13:10 発⇒13:50 着
常楽寺バス停 13:23 発⇒13:30 大船駅着 解散

<復路> 大船駅 13:38⇒13:50 着 逗子駅⇒徒歩⇒京急逗子・葉山駅 14:05 発⇒14:16 金沢
文庫着

みどころ：

- ・今泉不動（称名寺）：弘法大師が開山したと伝わる由緒ある浄土宗の寺院で木立に囲われた境内には滝や川のせせらぎが響き静かで豊かな自然が魅力的でした。
- ・散在ヶ池（鎌倉湖）：明治時代に農業用の溜池として造られた人口湖で現在は散在ヶ池自然公園として整備されており森林浴や野鳥の観察が楽しめました。
- ・六国見山：北鎌倉の裏手、円覚寺の背後にそびえる標高 147m の山で鎌倉では 2 番目に高い山である。鎌倉の最高峰は大平山の 159.4m だそうです。
- ・大船の切通し：鎌倉は 3 方山に、一方を海に囲まれた天然の要塞である。その尾根を切り開いて作られた出入口が切通しで鎌倉には主に七口の切通しがある。この切通しはその七口には数えられていない。
- ・多聞院：真言宗大覚寺派の寺院で創建は天正 7 年（1579 年）である。

自然観察：

- ・陰陽の滝では滝の音を聞きながらマイナスイオンを浴びることが出来ました。
- ・コースでは鶯をはじめ小鳥さえずりを聞きながら歩くことが出来ました。
- ・今泉不動、散在ヶ池、六国見山周辺ではヤブミョウガ、タマアジサイ、ホタルブクロ、ヤマユリ、オニユリ、ムクゲ等この時期しか見られない山野草が見られた。

特記事項：

- ・予定日の 16 日は熱中症警戒アラートが発令されたため急遽予備日の 17 日に延期した。
- ・17 日も高温多湿に付き、後半のコースを短縮した。残念ながら高野の切通しと常楽寺に行くことが出来なかった。